

2014 MARCH. No. 28

西播磨地域夢会議



西播磨地域夢会議 (H26. 2. 22)

- 西播磨地域夢会議
- 夢会議のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
- 各市町のいちおし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- 8つの推進チームの活動紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3~6
- 平成25年度の活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7
- 第13回出る杭大会の案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7
- 編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7

西播磨地域夢会議

〈主催：西播磨地域ビジョン委員会〉

日時：平成26年2月22日（土）
場所：兵庫県立龍野北高等学校
参加者：約200人

地域に参加 地域に笑顔 ～いちおし！西播磨～



和井委員長のあいさつ

地域の夢をみんなで話し合う夢会議。昨年度は、西播磨7市町の「良いところ」について、「観る」「味」「香り」といった五感の観点から話し合い、それぞれの地域資源を出し合いました。

今回の夢会議では、それらの地域資源から「いちおし」を選定し、その魅力をどのように活かし、情報発信していけばいいのかなどについて話し合いました。

会場となった龍野北高校には、ビジョン委員のほか、地域内外から約200人が参加しました。

前半は、各市町を2グループにわけ計14グループがそれぞれワークショップを行いました。また、休憩時間を利用して、たつの市のグルメリ「バチ汁」の試食をし、温まりました。

後半は、龍野北高校によるミニファッションショーで幕を開け、会場は華やかなムードに包まれました。発表では、ビジョン委員や高校生がワークショップで話し合った内容を報告し、来賓の市町長からコメントを、井戸県知事から講評をいただきました。

参加されたみなさんの西播磨への思いが深まった一日となりました。

ワークショップでは高校生、一般の方、県・市町職員が一緒のグループになり積極的に意見を出し合いました！



ワークショップの様子

プログラム

- 第1部 オープニング
* あいさつ、会議の概要説明
- 第2部 ワークショップ
* 西播磨の7市町のいちおしを選定し、その魅力や活用方法、PR方法を討議
- 第3部 発表・全体討議
* パフォーマンス
(龍野北高校によるミニファッションショー)
* 発表・質疑
* 知事講評

各市町、「いちおし」を選定するにあたって、地元の特産物やグルメリ、歴史にスポットを当てています。おもしろかったのは、参加者が必ずしも討論した市町の在住者ではなかったため、外部の目から見た意見が多く出されたことです。様々な視点や評価は、市町在住者にとっては新鮮だったのではないのでしょうか。

各市町の「いちおし」を見てみると、「いちおし」をひとつに絞ることは難しいようです。参加者は、様々な地域資源や活用方法を語り合うことで地域の魅力を再認識されたことでしょう。

これから情報発信していくこれらの地域資源を、西播磨地域外へのアピールのほか、西播磨地域内の住民にもアピールしていくことで、ふるさと西播磨をもっと好きになってもらい、笑顔が多い地域になってもらいたいと思っています。

夢会議を終えて



討議内容の発表

第6期西播磨地域ビジョン委員会
委員長 和井 秀明

～各市町のいちおし！西播磨～

相生市

○牡蠣

○山と海とでバランスのとれている街

- ・海岸線から山間部へ伸びる特徴を活かし「矢野メロン」「うまいか」等の特産品を三大祭りや情報手段でPR
- ・「かきの歌」をコープ等のお店で流しPR

西播磨の「いちおし」を地域のお宝として皆さんの笑顔と共に全国にPRしていきましょう！
第6期西播磨地域ビジョン委員会
副委員長 香山 美穂



たつの市

○小京都

○そうめん

○三木露風の赤とんぼ

- ・特産品の組み合わせによる相乗効果やインターネット、新聞、メディア等を使ったPR
- ・平成26年12月「全国醤油サミット」開催
- ・たつの市のゆるキャラ「赤とんぼくん」を全面に売り出すか、新しいものを作製

太子町

○いちじく

○太子みそ

○斑鳩寺

○お太子さん

- ・他の市町と交流、観光協会と連携し、インターネットから情報発信
- ・和らぎ広場（斑鳩寺近く）の活用
- ・いちじくの「太子ブランド」化

赤穂市

○赤穂国際音楽祭

○暮らしやすい

- ・特産品、産業、観光等多方面から、赤穂の魅力アピール、潜在的な赤穂ファンを獲得（アピール方法はホームページや赤穂市広報、新聞、ラジオ等）
- ・人情に厚い赤穂市ならではのおもてなし

上郡町

○自然がいっぱい

歴史と未来が会う町

○モロヘイヤ

- ・金出地ダム周辺の自然を保護し、観光に繋げるため、遊歩道を整備
- ・モロヘイヤの地産地消推進
- JR とタイアップして上郡駅前でのイベント開催やアンテナショップでの販売

宍粟市

○難読のまち

○宍粟市の自然

○日本酒発祥の地と1300年の歴史

○スキー場

○キャンプ場

- ・廃校の校舎をユースホテル等に利用し、特産品の日本酒、ぼたん鍋等による「おもてなし」で、滞在型の利用客をGet！

佐用町

○天文台

○上月城跡

○飛龍の滝

○朝霧

○ハイキングコース

- ・上月城、飛龍の滝等、名所を盛り込んだハイキングコースを整備し、観光招致活動をHPで行う
- ・歴史や文化を活かし、詳細な情報発信

～8つの推進チームの活動紹介～

子育て情報発信!!

第6期のビジョン委員会の活動は、メンバーも一新し人数も減少しましたが、みんなで協力しながら頑張りました。

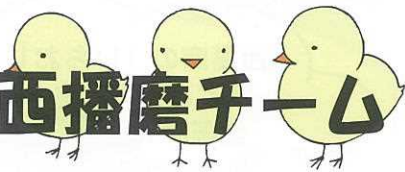
〔1年目の活動〕

- 取材：子どもの和菓子教室、AKBパラリンカップ等
- サンテレビ「ひょうごワイワイ」で子ども和菓子作り体験教室の取材放映
- 子育て支援情報誌「わっ!と西播磨」第16号発行
- 〔2年目の活動〕

- 取材：あこうさんぽ、環境体験館等
- 子育て支援情報誌「わっ!と西播磨」第17・18号発行

この2年間、少人数ながら、いろんな所に取材に行かせていただいたこと、また、取材を快く受けて頂いた各関係機関に感謝するとともに、今後も頑張っていきたいと思います。

人の輪社会 わっ!と西播磨チーム



掲載ページ
QRコード



子育て支援情報誌「わっ!と西播磨」



サンテレビ「ひょうごワイワイ」の取材風景
はばタンと一緒に和菓子作り♪



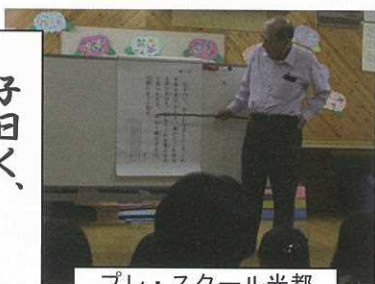
論語から学ぶ

この2年間は、播磨科学公園都市内の「プレ・スクール光都」の五歳児クラスで、「論語」の素読を中心に、月一回の活動を行いました。活動の度に園児たちの姿勢の良さ（正座）や、素読の声のしつかりさ、また暗記力の素早さに感心させられ、「論語」に出てくる学びの教えそのものが、幼い子どもたちの姿から強く感じられました。

「この活動をより広い範囲で行い、より多くの子どもたちの成長を支援できれば」との思いがかねてよりありましたが、昨年9月に開催されたビジョン委員と県議会総務常任委員との意見交換会の中で、ある議員の方より、「点から面の活動に移行すべき時期ではないか」との激励を受け、来期へ向けて活動体制の強化に取り組んでいます。

最後に、活動を受け入れて下さった幼稚園職員の皆さんと、教えるつもりが逆に様々なことを学ばされた園児たちには心より感謝しています。

人の輪社会 健やか子ども応援チーム



プレ・スクール光都
での論語教室の様子

子ども日く、
学びて思わざればすなわち罔く、
思いて学ばざればすなわち老うし



人の輪社会

笑顔♪応援隊千一ム



笑顔の輪を広げよう！



素敵な笑顔のみなさん



自然と湧いてくる無償の笑顔は、人の心に癒しの気持ちと、勇気を与えてくれます。私たち「笑顔♪応援隊千一ム」は、そんな素敵な笑顔を紹介しようと活動してきました。そして、たくさんの笑顔と出会うことができました。たくさんの笑顔は、また会いたいという気持ちにさせてくれました。

ネットなど画面の中での会話が多くなっている今、目や顔を見て、会話して生まれる笑顔に、苦労を笑顔に変えた人生の豊かさ、味のある生き方を教えてもらった気がします。

愛のある笑顔を見て喜んでくれるあなたを喜んでる私。喜んでくれる私を喜んでくれるあなた。という笑顔の輪。

喜びのスパイスを人生に添えていきましょう。西播磨にたくさんの笑顔の輪が広がりますように。

安心安全社会 生活安全千一ム



廃校・廃施設の有効利用

私たちのチームでは、1年目は、西播磨地域の各市町の防災、防犯への様々な取組の現状について県民に知ってもらうため、アンケート調査を実施し、取りまとめました。その結果、市町によっては取り組み方に違いがあることが分かりました。

2年目は、災害時に避難所に指定されている学校・公共施設が、少子高齢化等の時代の流れで廃施設となっていることを危惧し、西播磨の廃校・廃施設を訪問し、現況と今後の利用方法等を調査した内容を冊子にまとめました。

今後、身近で増えてゆく廃校・廃施設の納得できる有効利用を皆さんも考えてみませんか。2年間、ご協力ありがとうございました。



西播磨地域にある
廃校・廃施設を訪問

西播磨地域の
廃校・廃施設の状況

西播磨の廃校・廃施設に関して
調査した内容の冊子を作成

平成28年3月
西播磨地域生活安全委員会
生活安全千一ム

環境王国

命の水チーム



環境学習講座

自然環境保全の大切さを学びました



もり
森林は活きている

私たちは、山・川・海とつながる生命の連鎖を守る為、次のような活動に取り組んでいます。1年目は、
● 宍粟市の植林状況や佐用町の棚田、千種川や揖保川の源流等の視察

● 相生湾浄化の取組や海岸の清掃活動への参加
● 相生湾の海岸生物調査（水質や生物環境の判定）
チームメンバーが西播磨の環境状況を調査・確認し次世代に繋げる課題を整理することができました。

2年目は、生命の源である「水」を基点として、テーマ「森林は活きている」と題し、小・中学校の生徒を対象に環境学習会を計画・実施し、自然の中で生命の営みを知ることの大切さを伝えていきます。

環境王国

チーム掘り起こし隊



西播磨の良さを伝えよう

私たち「チーム掘り起こし隊」は、「途絶えていた特産品の復活の紹介」や「特産品チラシの作成」等の取組をしてきました。

こうした活動以上に心に残るものは、「地域の人々の人情」です。暮らしの中に温かい人情があり、それが文化伝統として脈々と受け継がれていることに感銘を受けました。西播磨にはまだまだ「人のつながり」が残っていると感じた2年間でした。

大河ドラマ「軍師官兵衛」では、オープニング映像に佐用町の「飛龍の滝」や宍粟市波賀町の「赤西溪谷」が登場しました。

このように、これから西播磨各地において、ますます地域の自然や歴史に目を向けたまちづくりが盛んになることでしょう。

これからもこの「西播磨の良さ」が次世代に引き継がれることを願っています。



「西播磨オータムフェスタ in 光都 2013」にて



秋田農園でこんにやく作りの製造工程を取材

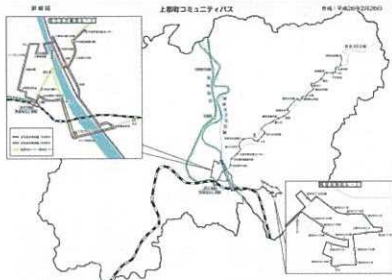


公共交通の利用

チーム活動は、最初はフィールドワークを中心に行いました。公共交通を利用して、鳥取県智頭町や宍粟市山崎町を訪れ、まち歩きや交流をしました。その中で、バスや鉄道の利便性をいかに高めるかを議論し、西播磨のコミュニティバスが既存のバスや鉄道とうまく結びつけば地域の利便性が向上するとの思いから、コミュニティバスの時刻表を制作することになりました。

各市町のコミュニティバスの時刻表を集めると、形がバラバラでした。これを同じ形にして、誰が見ても見やすいようにするため、作業に取り組み、このほど時刻表が完成しました。時刻表のデータは、各市町に提供し、活用していただく予定です。この時刻表を使うことで、西播磨のコミュニティバスが利用しやすくなるように願っています。

きらきら西播磨 キラリ☆県境交流☆夢チーム



上郡町コミュニティバス



佐用町
コミュニティバス



きらきら西播磨 にぎわい交流人チーム



地域に密着したにぎわいづくり

私たち「にぎわい交流人チーム」は、地域のにぎわいづくり・地域の資源を活かした交流の推進といった地域に密着したにぎわいを目指して活動してきました。1年目は、10月に開催されたオータムフェスタでの7市町のPR活動、上郡町で開催された「平家を偲ぶ西播磨の集い」への参画といった活動に取り組みました。

2年目は、実りある活動をしようとの議論を重ね、7市町のイベントをカレンダー方式にまとめ、西播磨の観光の発掘により、にぎわいの交流が生まれたらとの思いで、「西播磨わくわくふるさと発見Day」を作成しました。

西播磨の活性化に向けて、元気な地域にしていきましょう。今後も西播磨の元気づくりに向けた仲間をつくりましょう。



平家を偲ぶ西播磨の集い



「西播磨わくわくふるさと発見 Day」
西播磨地域のイベントカレンダー

◆平成25年度の活動報告

第6期西播磨地域ビジョン委員会

委員長 和井 秀明

第6期メンバーの2年目の活動は、西播磨地域ビジョンのシンボルプロジェクトである「出る杭大会」への運営スタッフに参加することから始まりました。

毎年4月29日に開催され、今年、第13回を迎える出る杭大会は、年々、出場者も来場者も増え、西播磨の一大イベントとして定着しつつあるのではないのでしょうか。

メンバーは、グループで決めた目標に向かい月1回程度集まって、話し合いやフィードバックを重ねていきました。その成果は、別ページに活動報告されていますので、ご覧ください。

委員会全体では、4月に西播磨南部の現地研修を行い、太子、赤穂、上郡で地域活動をされている方々と交流しました。11月には、神戸地域ビジョン委員会のメンバーとお互いのビジョンについて意見交換しました。夢会議では、西播磨の魅力を高めるためにどうしたらいいか議論しました。そして、3月は、グループの活動報告会を行い、今期の活動の総括をします。一人でも多くのメンバーが、ビジョン委員をやったよかったと思えるような報告会になればいいなと思っています。



斑鳩寺でNPO「太子の風」と意見交換



神戸で意見交換



第13回 出る杭大会

会場 / 播磨科学公園都市
光都プラザ前芝生広場



2014.4.29

学を持って新しい分野に挑戦し
西播磨を元気にしようどまり組んでいる方
出る杭になりましょう！



主催 / 西播磨元気プロジェクト



©Hiroshi Morikawa

編集後記

第6期西播磨地域ビジョン委員会の活動も残りわずかとなり、各推進チームが充実した取組を展開しているのが、本号でお伝えできたと思います。

夢会議では、西播磨の魅力をさらに掘り下げ、実りある成果を得ることができました。あっという間の2年間でしたが、ビジョン委員として、また広報部会員としても学ぶことが多かったと感じています。

「きらきら通信」発行に関し、ご協力をいただいた方々には大変感謝しております。

第6期西播磨地域ビジョン委員会 副委員長 広報部会長
春名 千代



連絡先：西播磨地域ビジョン委員会事務局（西播磨県民局県民室県民・ビジョン課内）
〒678-1205 赤穂郡上郡町光都2-25
【TEL】0791-58-2115 【FAX】0791-58-0523

